

刈谷市名誉市民 角岡与氏をしのぶ



名誉市民の角岡与氏が今年4月25日に逝去されました。

角岡氏は、昭和5年に碧海郡依佐美村に生まれ、昭和38年に32歳の若さで刈谷市議会議員に初当選し、連続5期20年、さらに昭和58年には刈谷市長に就任され、連続3期12年の通算32年間の長きにわたり、本市の発展のために尽力されました。

市議会議員在職中は、境川流域下水道事業の推進、区画整理事業を中心とした都市基盤整備や教育施設の充実に目を向けられ、さらに市長就任後は、ふれあいの里を中心とした福祉施設の充実、天皇皇后両陛下のご臨席を賜り開催した第49回国民体育大会「わかしゃち国体」、総合運動公園の整備など数多くの事業を推進されました。

本市の発展に寄与されたこれらの功績から、昭和62年に藍綬褒章、平成12年に勲三等瑞宝章を受章され、平成13年に刈谷市名誉市民に推挙されました。

温厚誠実にして、清廉潔白な人柄から人々の敬愛を受け、的確な判断力と卓越した政治的手腕を発揮され、今日の本市の礎を築いた角岡氏の功績は多くの市民に語り継がれています。



▲中央図書館開館（平成2年）



▲刈谷駅南北連絡通路開通（平成元年）



▲市長就任初登庁（昭和58年）



▲消防出初式（平成7年）



▲逢妻橋・逢妻川橋開通（平成4年）



▲執務中の様子（平成3年）

刈谷市名誉市民 角岡与氏をしのぶパネル展

名誉市民の角岡与氏は、地域の振興と住民福祉の向上に尽力され、本市の発展に多大な功績を残されました。角岡氏をしのび、その功績を広く市民の皆様へ周知するため、パネル展を開催します。

時 8月23日(月)～27日(金) 9時～17時(27日は15時まで)

場 市役所101会議室A

問 広報広聴課(☎62-1001)